

欠席・早退／電話対応

欠席・遅刻の連絡等は、できるだけ7時50分から8時10分の間にお願いします。

- 玄関の開錠は7時30分です。早く登校しそうないよう御協力ください。
- 学校への連絡は、保護者からお願いします。また、登校班にもお願いします。
- 連絡がない場合、家庭訪問や学校から勤務先等へ電話をすることがあります。
- 早退や体育の見学の場合も、御連絡ください。（連絡帳でもかまいません）
- 遅刻・早退は安全確保のため、可能なら保護者の送迎をお願いします。

【電話対応時間】7時50分から
17時30分（水曜日は17時）

※休日等の緊急時は、校長の携帯電話に連絡をお願いします。

持ち物

持ち物には、記名をお願いします。

- 毎日
 - ローランドセル・学習用具
 - 宿題・連絡帳
 - 給食で使用する「はし」
 - ハンカチ・ティッシュ
 - 名札・学校で着脱
 - お茶か水の水筒（希望）…水分補給
- 禁止
 - 携帯電話・スマートフォン・お金
 - 学習に必要なものの

*靴下は足下にそろえて入れます。

下足箱のサイズ 幅22cm、高さ23cm

*マスクの着用については、個人・各家庭の判断におまかせします。

*特別な事情がある場合には、担任に御相談ください。

いじめへの対応

[いじめとは]

当該児童と一定の人間関係のある他の児童が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む）であって、行為の対象となつた児童が心身の苦痛を感じているもの【いじめ防止対策推進法 第2条】

○いじめは、いじめを受けた子どもの心中に長く深い傷を残します。人間として絶対に許されない行為です。

○いじめは、どの子どもにも、どの学校でも起こり得るものであり、どの子どもも被害者にも加害者にもなり得ます。

○本校では、「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ解消100%に取り組みます。

○いじめ対応の際には、保護者に連絡し、協力をお願いすることがあります。

保健室から

保健室は病院ではありません。

- 保健室は、一時に応急手当を行い、経過をみる場所です。
- 教室での学習が困難な場合は、お迎えをお願いしています。
- 保健室での休養は1時間を目安とします。
- 医療機関への処置や検査には、保護者の同意が必要です。緊急時には、保護者への連絡なしに119番することができます。その際、保護者の方には、医療機関まで来ていただきます。

心が疲れてしまったとき

○相談やクールダウンしたいときなどにも保健室を利用することができます。子どもたちが発するサインを見逃さず、家庭とも連絡を取り合い、対応していきます。

筆入れに入れるもの

- 鉛筆5本（B、2B）
- よく消える消しゴム
- 定規（15~18cmくらい）、透明で、できるだけ飾りのないもの
- 赤青鉛筆
- ネームペン
- *シャーフペンシルは持てこない。
- *筆入れにキーホルダーをつけない。
- *必要以上の色ペンは持てこない。

学習の約束

- 大きな返事
- 大きな声で「はい」「さん」「です」
- よい姿勢（両足の裏を床につけて）発表の時は、手をピント伸ばして挙げます。鉛筆は正しく持ちます。

太田型の家庭学習

1・2年 時間のめやす 20分以上
くめあて>毎日机に向かおう！
・終わったら、必ず家の人へ丸付けをしてもらいましょう。

3・4年 時間のめやす 40分以上
くめあて>自分から進んで毎日学習しよう！
・終わったら、必ず家の人へ丸付けをしてもらいましょう。

5・6年 時間のめやす 60分以上
くめあて>計画を立て自分で学習を進めよう！
・終わったら自分で丸付けをして、必ず家の人へチェックしてもらいましょう。

太田型「家庭学習の手引き」から抜粋

学びの変革

学校の教育活動の中心は授業です。本校では、ICTを効果的に活用し、子ども自身が自律した学習者になること、自己調整しながら学習を進められるようになります。目指して授業づくりを行っています。そのため、教師の一齊指導による授業だけでなく、子どもに学びを委ねる授業をこれまで以上に行なっていきます。

①子ども自身が自分の学び方、学ぶ内容を選べるようにした授業（個別最適な学び）を行います。

②子どもたちがお互いに支え合い、話し合いながら課題解決する授業（協働的な学び）を行います。

*①と②の授業を一体的に進めます。

また、地域と連携した学びや体験活動の充実も進めています。

学習者用コンピュータ

- 卒業まで同じ学習者用コンピュータを使います。
- アカウントやパスワードなどの「個人情報」の取り扱いに注意しましょう。
- アプリを勝手にインストールするのはやめましょう。
- 30分に一度は、目を休めましょう。

※学校から持ち帰った学習者コンピュータを使用できるのは児童本人と保護者のみです。

※紛失や破損した場合は、担任に連絡してください。紛失や故意に破損した場合は、保護者負担とする場合があります。

※通信量が多い場合や不適切な投稿があった際には、保護者に連絡します。

※利用のルールが守れない場合は、使用禁止にすることもあります。

宿題・家庭学習

問題解決 子どもが主体 授業の継続は家庭で学習

○担任が宿題を出します。

- 学習習慣を身に付けること、学習内容や定着度を確認すること目的に宿題を出します。
- 学校から帰ったら、すぐ始めます。翌日、学校で点検をします。

○家庭学習を推奨しています。

- 漢字、計算、授業で分からなかったところや苦手などを中心に取り組みます。学習者用コンピュータを使って取り組むことも効果的です。

• 家庭学習ノートで取り組んだ場合には、保護者または児童自身が丸付けをして提出します。担任がチェックをし、返却します。

みんなで朝読書

読んで 話して 書いて 高める
「問い合わせ」を発する思考力

○朝読書では、学校図書館、学級文庫、家庭から持ってきた本を読みます。（教科書や漫画、攻略本は不可）

○読書活動は、学力の向上により影響があります。また、言葉の力は、全ての学習の基盤となります。

『家読』のすすめ

○大仙市では、毎月第1木曜日を「読書の日」として市民全体で読書を推進しています。毎月第1木曜日は、家族みんなで読書を取り組んでみてはいかがでしょうか。また、「子ども読書通帳」を活用し、読書に親しむ習慣を付けましょう。

PTAについて

○PTAは、子どもたちのよりよい教育の実現を目的に、保護者と教職員・保護者同士が、主体的に対等に課題を共有する中で、信頼関係を構築し、その課題の解決に向けて取り組む団体です。※PTAに関する問い合わせは、本校教頭までお願いします。

御相談ください！

○お子さんの成長についての小さな悩み事もお気軽にスクールカウンセラーと相談できます。担任または教頭まで御連絡ください。

<虐待は通告します>

「児童虐待の防止等に関する法律」により、虐待は早期発見、通告します。太田北小学校は、関係機関と連携し、安全・安心な学校運営を進めます。

緊急連絡は。。。

大仙こども安心安心メールへの登録を！

○大仙市では、子どもの登下校時の安全を確保するため、メール配信システムを活用しています。御家庭で1台以上の登録をお願いします。

○メールの登録やアドレス変更による再登録は、各家庭でお願いします。なお、登録についての問い合わせは、大仙市教育委員会（0187-63-1111 内線336）にお願いします。

【配信例】 不審者情報、クマ出没情報

学校ホームページを御覧ください！

○緊急連絡に関する内容は、学校ホームページでもお知らせをします。

○学校ホームページでは、子どもたちの様子をできる限り紹介していきます。